

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年6月6日

商工中金

## 総合防災カンパニーとして安全を提供する ヤマトプロテック株式会社様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（本店営業部）は、ヤマトプロテック株式会社様（本社：東京都港区、代表者：佃 正博様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。

同社は、1918年創業の消火器等防災設備製造業者です。普通火災・油火災・電気火災すべての火災に効力を発揮するABC粉末消火器を日本で初めて開発し、永年、社会の火にまつわる「安心・安全」を提供してきました。総合防災カンパニーとして研究開発から製造・販売施工・メンテナンスの他、リサイクルに至るまで一貫対応し、環境保全にも積極的に貢献しています。

今回、同社は、日本各地で相次ぐ自然災害発生へのBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能で「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても円滑な資金調達手段を確保することで更なる事業の継続性を高め、防災製品の更なる安定供給体制の強化を図ります。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。防災設備や製品の提供を行う同社が、災害時においても安定供給を行うことが極めて重要と判断。同社のBCP対策の一環として、本社及び工場が所在する東京都、大阪府及び茨城県下での災害時等に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

### 【災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

|        |  |
|--------|--|
| コミット総額 | 10億円   |
| 契約締結日  | 2022年4月20日   |
| コミット期間 | 2022年4月20日～2023年2月25日（更新0P2回）  |
| 特徴     | 東京都、大阪府及び茨城県下における震度6弱以上の地震発生時や、東京都、大阪府及び茨城県下地域気象観測所における1時間当たり降水量50mm以上の降水による災害発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。 |

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【ヤマトプロテック株式会社様の概要】

|     |                |      |                 |
|-----|----------------|------|-----------------|
| 所在地 | 東京都港区白金台5-17-2 | 資本金  | 9,900万円         |
| 代表者 | 佃 正博様          | 従業員数 | 362名(2022年1月現在) |
| 業種  | 防災設備製造         | 創業   | 1918年1月         |

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。



【同社製造の消火器】